



環境問題発生流域の歴史的背景の調査

『環境都市水俣』に学ぶ水高生から世界への「いのち」の発信



熊本県立水俣高等学校 2年生3名

1.背景

最近多くのメディアで環境問題の話題が取り上げられる。 その中で、私たちは世界が抱える問題に目を向けて最も深刻で あると考えた水質汚染について調べることにした。

2.調査結果

環境問題の一つである水質汚染

水質汚染の主な原因…生活排水・産業廃棄物 ごみの放棄など現在の水質汚染のうち

生活排水が70%を占めている。

- 油・醤油・米のとぎ汁など(台所から出るもの)
 - ※水質汚染による影響の例…マラリア

水質汚染の主な原因 ■生活 18% ■産業 ■畜産 72% - 他 ■台所 ■ し尿 40% ■風呂 一他

マラリアでの死亡が多くみられる = <u>1年あたり**270万人**が命を落としている。</u>

3.クイズ

- Q1 味噌汁1杯(200ml)により汚染される水の量は次のうちどれでしょう?
 - ① 1000ℓ ② 1600ℓ
- ③2600ℓ



A. ②

A. (1)

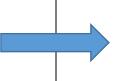
- Q2 ラーメンの汁(150ml)により汚染される水の量は次のうちどれでしょう?
 - ① 800ℓ
- ②1600ℓ
- ③2400ℓ



4.人口増加との関連

現在**68億人**

土壌や水、大気の 汚染度合いも高まる。



約30年後90億人

深刻な水不足に見舞われる 河川流域の人口39億人!! (世界人口の約40%)

5. 提案

料理や洗濯など生活を行う際に出る生活排水などごく身近にあるものから、使い方を見直して環境問題に 向き合う必要がある。さらに、これから先水不足に見舞われ苦しむ人を、一人でも多く減らすために海外支援 をはじめとする支援を行っていくと良いのではないかと考える。

「水浄化フォーラム - 処理技術と維持管理」(HP) 参考文献

http://water-solutions.jp/domestic_wastewater/intro_domestic/

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B0%B4%E8%B3%AA%E6%B1%9A%E6%9F%93